



岡山旭東病院  
マスコットキャラクター  
「モモコ」

# 健康 讃歌

by 岡山旭東病院



リハビリテーション課  
理学療法士 清本 悟

「当院の整形外科の特徴ですか? そうですね。ひとつは変形性膝関節症等の治療にあたっては、できるだけ関節を残す「関節温存治療」を実践している点です。そのためには傷んでいる部分と正常な部分をきちんと見極める目と技術が必要です。あと、MRIをはじめとする検査体制が充実している点も当院の強みですね。通常なら予約して検査まで何日もかかるところが、当院ならその日のうちに詳細な検査ができます。迅速かつ確実に検査して素早く治療する。スタッフ全員、常にそれを心がけて実践しています」と語るのは、整形外科の横山医師。膝関節鏡手術を得意とする若き専門医だ。事実、横山医師が岡山旭東病院に着任して今年で三年になるが、一年目の膝関

## 最新のMRIで素早く検査&素早く治療。 できるだけ関節を残す「関節温存治療」を実践。



整形外科 医師 横山勝道

節手術症例数が一〇〇人、二年目が二一〇人、三年目が現在のペースでいけば二〇〇人を超えそうとのこと。この数字は、当科の治療体制・ポリシーが患者さんに着実に評価されていることを物語っている。

次に紹介するのは、リハビリテーション課に所属する理学療法士の清本さん。「現在二・四人の理学療法士が交代で週七日、毎日リハビリに取り組んでいます。患者さまには、症状に応じてそれぞれ術後プログラムを設定していて、全スタッフは、それをベースに治療を進めています。ひとつの術後プログラムをスタッフ全員が共有し、同じ認識を持つことで患者さまにより安心して治療していただけるよう努めています」。また、院内でのリハビリ以外にも退院後のリハビリ指導や患者さんの住居のアドバイスまでをサポートしている。岡山旭東病院では、それぞれのエキスパートがお互いに連携しながら、患者さんの生活を第一に考えた先進医療が提供されている。

◆お問合せ/岡山旭東病院 ☎〇八六・二七六・三三三三  
<http://www.kyokuto.or.jp>



### 岡山旭東病院「理学療法室」

西館1階の奥に位置する「理学療法室」。300平方メートルという広さを誇る、明るく開放的なフロアにはエアロバイクや平行棒、各種トレーニングマシンなど、最新のリハビリ機器が導入されている。「患者さんにはゆったりとリハビリに集中してほしい」との思いから、それぞれの機器の間隔を広く取っており、笑顔の絶えない理学療法室がある。整形外科の入院患者さんは、午前と午後の2回リハビリが可能。いつも約10人の理学療法士が常駐している。

- ◆フルート・チェロ・ピアノコンサート  
8/26(水) 13:30~14:00
- ◆病院見学ツアー  
8/28(金) 13:00~15:30
- ◆園芸教室  
8/29(土) 14:00~15:30
- ◆ Rond 合奏団  
9/4(金) 13:30~14:00
- ◆病院見学ツアー  
9/25(金) 13:00~15:30

※どなたでもご参加いただけます。

パッチ・アダムスホール  
(院内1階多目的ホール)  
イベント案内

掲載中のイベントは終了しました